

レンゴーグループの 取組み

2022年11月17日

レンゴー株式会社 経営説明会

本文書に含まれる情報の全部又は一部を無断で複製、使用及び第三者へ開示することはご遠慮ください。
© 2022 Rengo Co., Ltd. All rights reserved.

The General Packaging Industry RENGGO



目次

業績報告	23年3月期第2四半期実績・通期予想	3
全体像	レンゴグループ成長の原動力	4
ESG経営	経営理念実践のためのESG方針・計画	5
	CO2排出量削減の取組み	6
	生分解性素材の展開(1)	7
	生分解性素材の展開(2)	8
	DXの推進	9
パッケージのイノベーション	総合提案を実現する多様なパッケージ	10
M&A戦略	垂直統合によるバリューチェーンの進化	11
	グループ経営の推進(国内)	12
	グループ経営の推進(海外)	13

23年3月期第2四半期実績・通期予想

22/9期

(単位: 億円)		
22年4～9月 実績		
		前年比
売上高	4,135	+ 499 (113.7%)
営業利益	155	△ 48 (76.5%)
経常利益	178	△ 47 (79.3%)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	120	△ 71 (63.1%)

- ・ 原燃料価格の高騰
- ・ 急激な円安

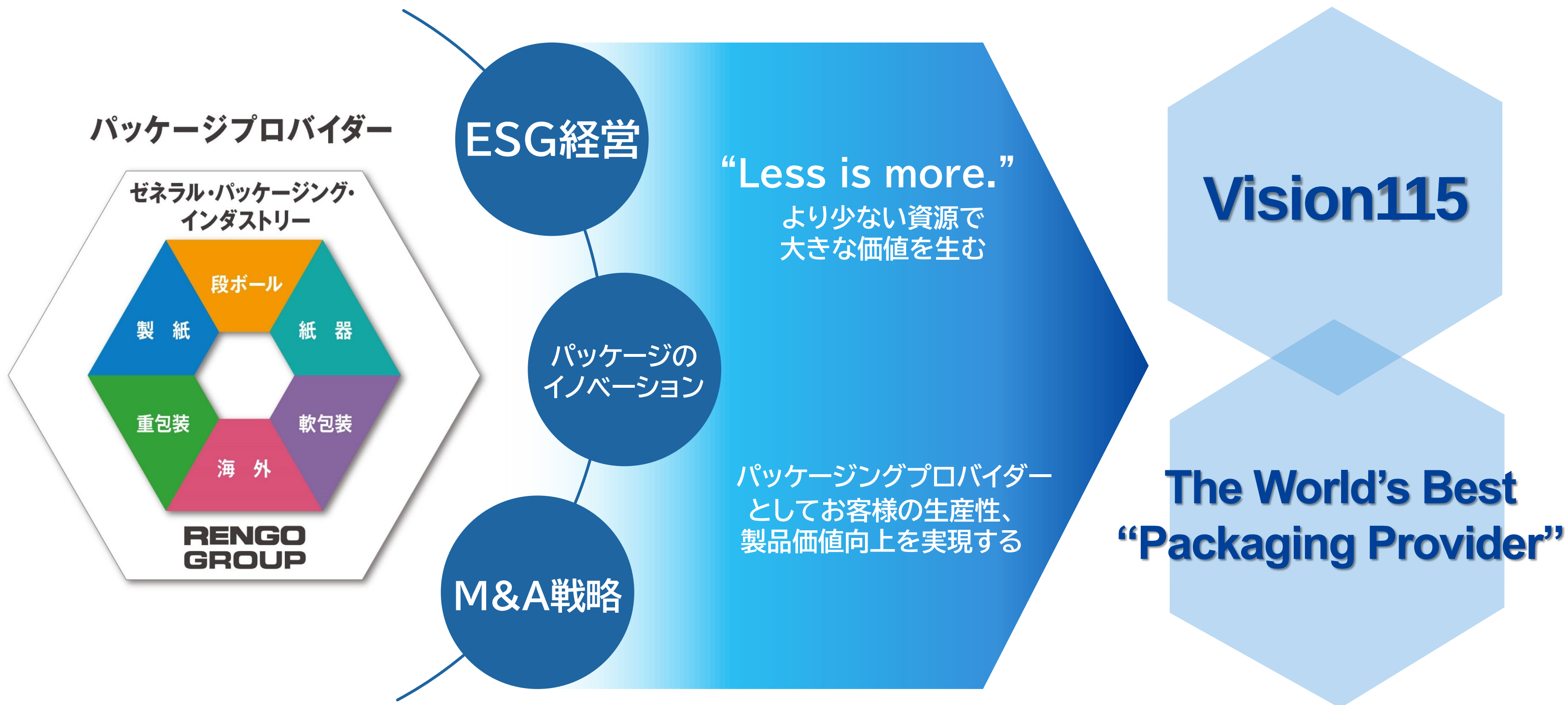


- ・ 堅調な需要
- ・ 価格改定
- ・ コスト削減
- ・ 海外事業の成長

23/3期

(単位: 億円)		
通期予想		
		前年比
	8,500	+ 1,031 (113.8%)
	350	+ 17 (105.2%)
	380	+ 14 (103.7%)
	260	△ 22 (92.2%)

レンゴグループ成長の原動力



経営理念実践のためのESG方針・計画

環境

- 地球環境の保全に主体的に取り組む



レンゴグループ環境憲章

“Less is more.”

エコチャレンジ2030

レンゴグループ環境アクション2050

社会

- 活力ある事業活動を通じて、お客様の満足と信頼を獲得する
- 良き企業市民として社会に貢献する
- 働く者一人一人の価値を尊重し、安全で働きやすい環境づくりに努める



サプライチェーン

レンゴグループ調達基本方針

パートナーシップ構築宣言

災害時の基本方針

木材パルプの調達方針

紛争鉱物対応方針

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

CS活動方針／品質方針

人的資本

レンゴグループ人権方針

女性の活躍推進に関する行動計画

働き方改革宣言

レンゴはつらつ健康宣言

働き方改革アクションプラン

安全衛生方針

ガバナンス

- 積極的かつ正確な情報開示
- 高い倫理観を持ち法令遵守を徹底し、常に誠実に行動する



個人情報保護基本方針

情報開示基本方針

特定個人情報保護基本方針

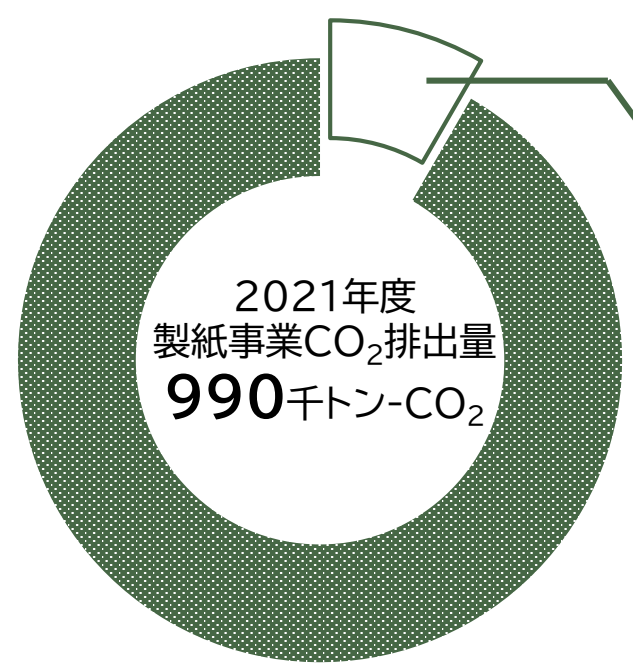
情報セキュリティ基本方針

CO₂排出量削減の取組み



利根川 木質チップバイオマスボイラ発電設備(2022年)

工 場 利根川事業所(茨城県坂東市)
稼 働 2022年10月
C O ₂ 削 減 量 約90千トン-CO₂/年



レンゴグループ製紙事業における
CO₂排出量の 約 **10%** 削減

今後の取組み

- ・石炭・重油からガスへの燃料転換を推進
⇒ガスエンジン発電設備導入(利根川事業所)
- ・再生可能エネルギーの導入推進
⇒第二バイオマスボイラ導入(八潮工場)

▶ 先進的省エネルギー
投資促進支援事業
に採択

生分解性素材の展開(2)

「ビスコパール」増産に向け新プラント本格稼働

2022年7月、金津工場の敷地内にマイクロサイズの球状セルロース微粒子「ビスコパール」を増産するプラントを新設し、量産体制を確保

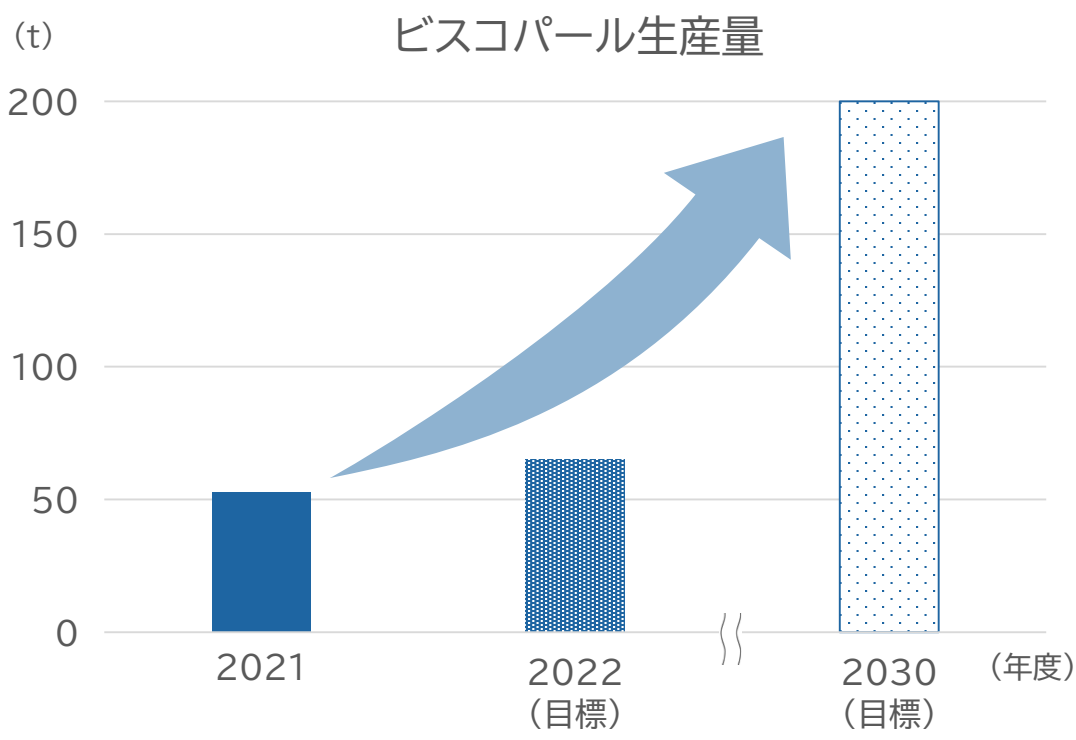
(ビスコパール新プラントおよび製品 概要)

新プラントについて

所在地 福井県あわら市(金津工場敷地内)
面積 約1,400㎡(建屋+屋外設備)
稼働 2022年7月

製品について

製品サイズ ビスコパール小粒径
3~30μm-φ
生産能力 **120**トン/年

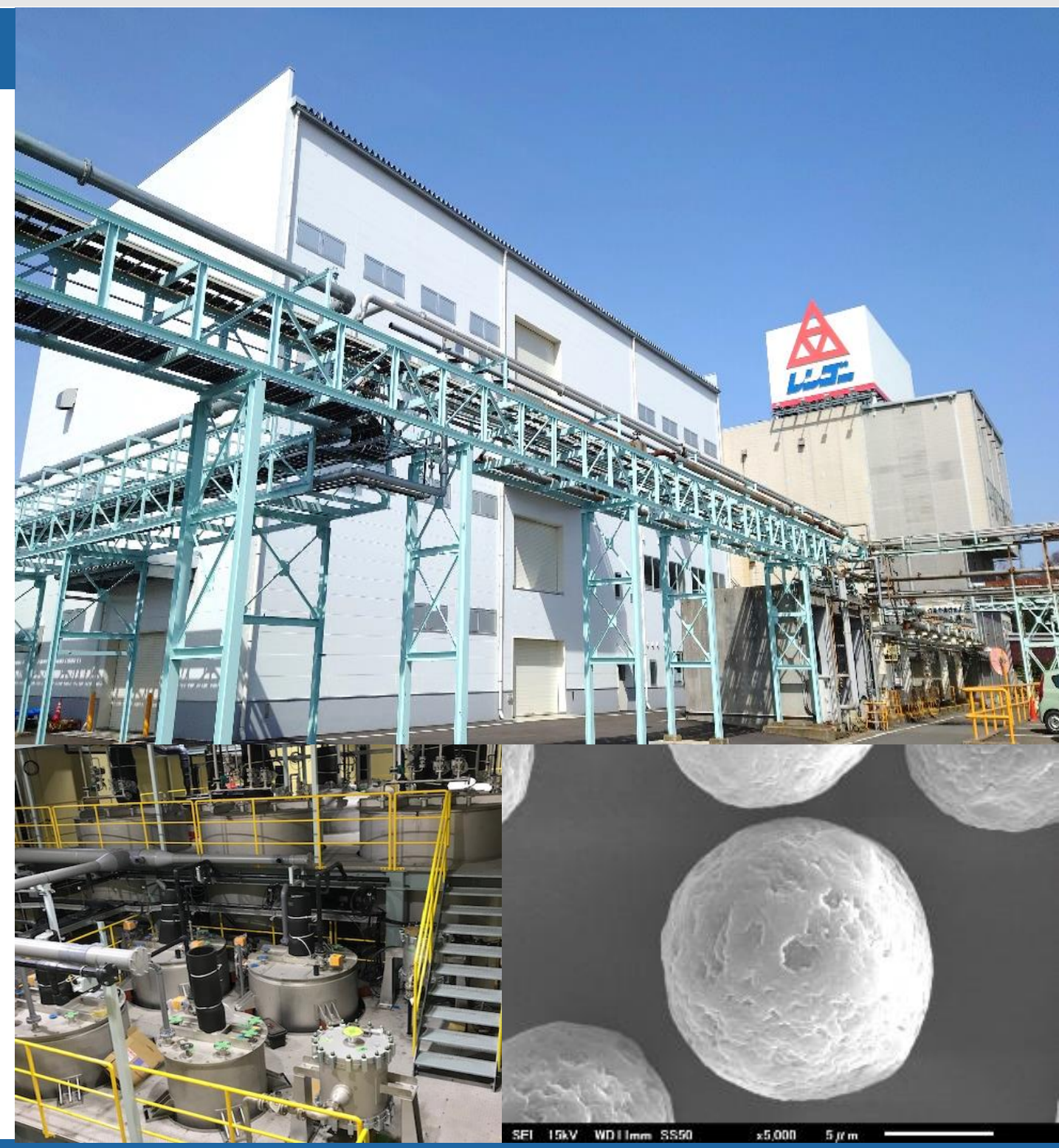


エコチャレンジ2030

2030年度 ビスコパール目標生産量

▶▶ 年間 **200** トン以上

目標達成に向けて、
量産体制の整備・新たな製造技術による
品質向上の実現に取り組む



DXの推進

最新デジタル技術を活用し、
新規ビジネスモデルの創出や新たな顧客価値の創造につなげる

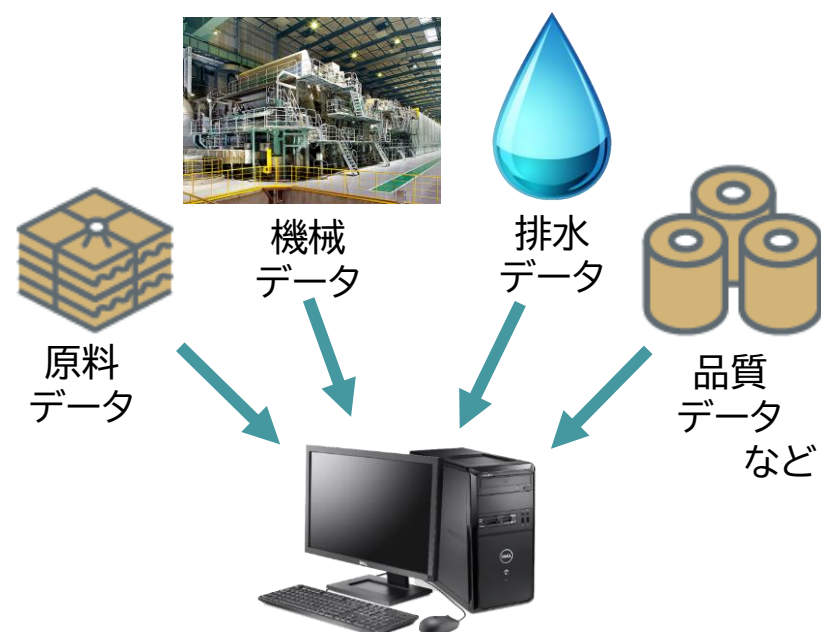


生産管理



在庫・出荷管理

工場データの一元管理

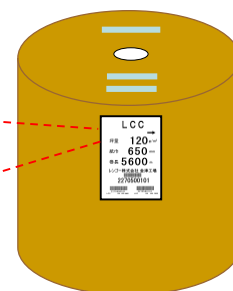


工場全体を見える化

作業効率向上へ

RFIDを活用した製品管理

RFIDタグ



自動倉庫システム



段ボール原紙 ピッキングアプリ



トラック順番管理システム "catmotion"



レンゴーは
「DX認定事業者」
に認定されました
(2022年5月)



紙・パルプ業界
では
当社が唯一※

※2022年11月時点

総合提案を実現する多様なパッケージ

運ぶ・並べる・売れる、賢い段ボールのイノベーション

レンゴー スマート・ディスプレイ・パッケージング



開封しやすく、品出し・陳列にかかる作業時間を短縮

トップオープン

上から開封



サイドオープン

横から開封



フロントオープン

前から開封



デジパケ[®] 販売促進に貢献する新しい付加価値パッケージ

3

つのPoint

Beautiful

緻密なシズル表現や
細字など、高い印刷
再現性

Timely

デザインデータを
直接印刷することが
可能

Variable

デザインの一部や
全部を変える可変
印刷



時代のニーズに応えた第三の段ボールライナ

スマート エコ ホワイト



最適な強度コスト設計に貢献

時代に合う新しい風合いのライナ

無漂白 & 無着色

環境に配慮した

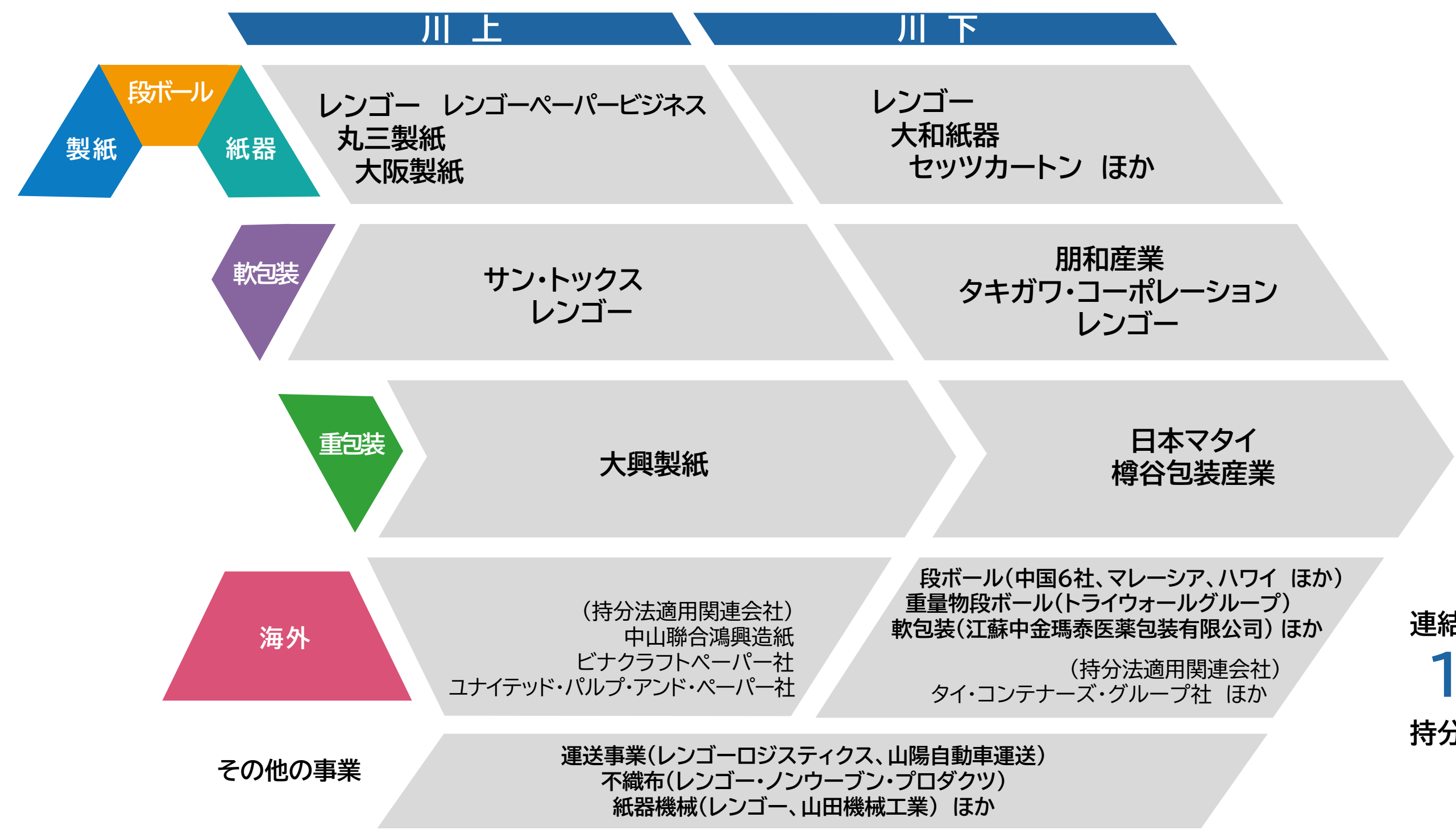
古紙100%の白系ライナ



段ボールがPOPに
ギフトや通販パッケージにも



垂直統合によるバリューチェーンの進化



連結対象会社*
180社 (国内**53**社、海外**127**社)

持分法適用関連会社*
16社 (国内**2**社、海外**14**社)

* 2022年9月末時点、連結対象会社にはレンゴーを含む

グループ経営の推進(国内)

直近の取組み



FCL(株)への資本参加

2022年6月

FCL(愛知県長久手市)の第三者割当増資を引き受け、同社へ20%の資本参加。

(FCL(株) 概要)

資本金	8,750千円
事業内容	産業用機械の企画・設計・製造・設置・保守
売上高	約250百万円(2022年2月期)

丸福(株)の子会社化

2022年9月

丸福(石川県白山市)の発行済株式の100%を取得。

(丸福(株) 概要)

資本金	42百万円
株主	当社(100%)
事業内容	包装用各種紙器、プラスチックレイの製造・販売 水性フルカラー印刷による軟包装製品の製造・販売
従業員数	107名(2022年9月現在)
売上高	約2,200百万円(2021年10月期)



タキガワ・コーポレーションの再編

2022年10月

2022年3月、タキガワ・コーポレーション・ジャパン(千葉県船橋市)を含むグループ会社を子会社化。
2022年10月、子会社再編を実施。
経営効率のさらなる向上を目指す。

(株)タキガワ・コーポレーション・ジャパン 概要)

資本金	90百万円
株主	当社(70%)、朋和産業(15%)、 日本マタイ(15%)
事業内容	軟包装製品の製造・販売
従業員数	288名(2022年3月現在)
売上高	約13,400百万円(2022年3月期)

※2022年10月1日、(株)コンバーティングテクノロジーーズを吸収合併。

(株)日商グラビア 概要)

資本金	96百万円
株主	朋和産業(84.2%)
事業内容	軟包装製品の製造・販売
従業員数	118名(2022年5月現在)
売上高	約2,600百万円(2022年5月期)



タキガワ・コーポレーション・ジャパン 本社



グループ経営の推進(海外)

直近の取組み

英国における段ボールメーカーの株式取得

2022年8月

トライウォール社が、英国の段ボールメーカーであるコルゲーティッド・ケース・ホールディングス社の株式の100%を取得。
英国における供給体制の充実を図る。

(コルゲーティッド・ケース・ホールディングス社 概要)

所在地	英国	チェスターフィールド
出資者	トライウォールグループ	100%
事業内容	段ボールケースの製造・販売を行う事業会社の株式100%を保有する持株会社	

ドイツにおける新会社設立ならびに重量物包装資材メーカーの取得

2022年5月

さらなる欧州事業展開に向け、ドイツにレンゴー100%子会社(レンゴー・ヨーロッパ社)を設立。
また、レンゴー・ヨーロッパ社とトライコー社を通じて、ドイツの重量物包装資材メーカーであるティム・パッケージング・システムズ社(現 トライコー・パッケージング・システムズ社)の持分100%の取得を決議し、持分譲渡契約を締結。

(トライコー・パッケージング・システムズ社 概要)

本社所在地	ドイツ・チューリンゲン州・ノルトハウゼン
事業内容	重量物包装資材の製造・販売 (段ボール、木材包装・パレット、パルプ系・プラスチック系包装資材等)
事業拠点	8拠点(ノルトハウゼン本社・工場、ノイブルク・アン・デア・ドナウ工場、ブレーメン工場、デュイスブルク工場、ゲルマースハイム工場、フィールンハイム工場、セルバ工場、ホチェトフ工場)



米国における新会社の設立ならびに重量物包装資材メーカーの事業取得

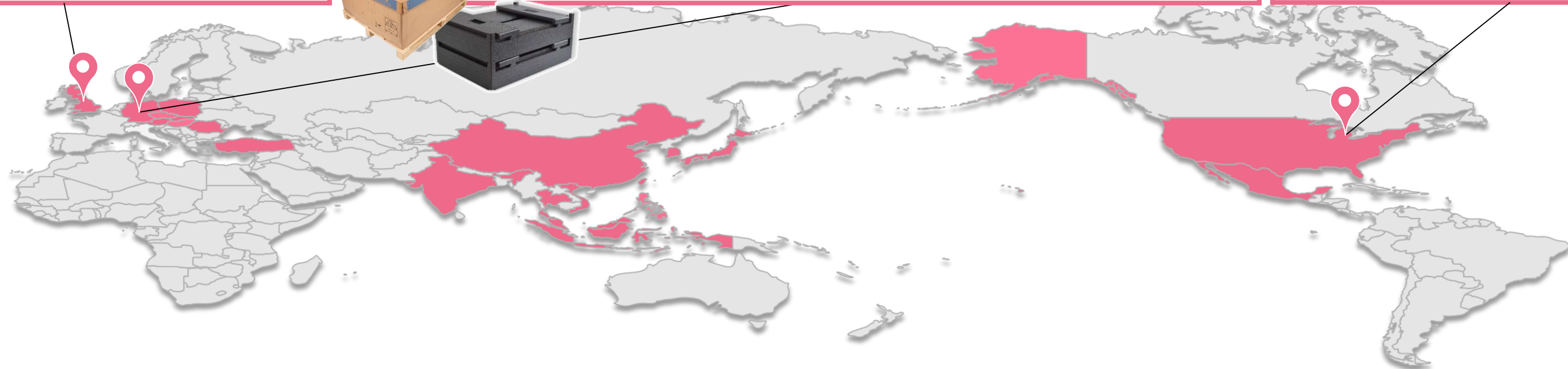
2022年8月

トライウォール社が、米国ミシガン州に100%子会社であるアクション・ウッド・ソリューションズ社を設立。
また、重量物包装資材メーカーであるアクション・ウッド・テクノロジー社の事業資産を取得。

(アクション・ウッド・ソリューションズ社 概要)

所在地	米国	ミシガン州
出資者	トライウォールグループ	100%
事業内容	重量物包装資材(木材ほか)の製造・販売	





レンゴー株式会社

530-0005 大阪市北区中之島2-2-7 中之島セントラルタワー

Tel: 06-4706-9683 / 9648 (財務・IR部 IR課直通)

Email: ir@rengo.co.jp

<https://www.rengo.co.jp>

"Less is more."

より少ない資源で大きな価値を生むパッケージづくり
レンゴーが考えるパッケージング・イノベーションの基本です。

"Less energy consumption"

エネルギーの消費はできるだけ少なく

"Less carbon emissions"

二酸化炭素の発生はできるだけ少なく

"High quality products with more value-added"

より付加価値の高い高品質な製品づくり



MSCI ESG RATINGS



CCC	B	BB	BBB	A	AA	AAA
-----	---	----	-----	---	----	-----

レンゴーのMSCIインデックスへの採用、および、MSCIロゴ、商標およびインデックス名の使用に際し、MSCIやその関係会社はレンゴーへの資金提供や保証あるいは販売促進を行うものではありません。MSCIインデックスの排他的独占所有権はMSCIにあります。MSCI、MSCIインデックスの名称およびロゴはMSCIまたはその関係会社の商標です。
<https://www.msci.com/esg-integration>



FTSE Blossom Japan Sector Relative Index

FTSE Russell (FTSE International Limited と Frank Russell Companyの登録商標)はここにレンゴーが第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Sector Relative Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan Sector Relative Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。
<https://www.ftserussell.com/products/indices/blossom-japan>